

<本件に関するお問い合わせ先>

日本銀行札幌支店 営業課（電話011-241-5232）

ホームページアドレス <https://www3.boj.or.jp/sapporo/>

<当店ホームページ>



2021年4月28日

日本銀行札幌支店

金融経済概況

【全体感】

北海道地域の景気は、新型コロナウイルス感染症の影響から引き続き厳しい状態にあり、横ばい圏内の動きとなっている。

すなわち、個人消費は、引き続き低い水準となっており、横ばい圏内の動きとなっている。観光は、引き続き厳しい状況にあり、弱い動きとなっている。輸出、住宅投資は横ばい圏内の動きとなっている。設備投資は減少している。公共投資は高水準で推移している。生産は持ち直している。

雇用・所得情勢をみると、労働需給、雇用者所得ともに弱めの動きがみられている。

【各論】

1. 需要項目別動向

公共投資は、高水準で推移している。

公共工事の発注の動きを示す公共工事請負金額は、高水準で推移している。

輸出は、横ばい圏内の動きとなっている。

主要品目別にみると、食料品などで横ばい圏内の動きとなっている。この間、輸送用機器では、持ち直しのペースが鈍化している。

設備投資は、減少している。

3月短観（北海道地区）における2020年度、2021年度の設備投資は、前年を下回る計画となっている。

個人消費は、引き続き低い水準となっており、横ばい圏内の動きとなっている。

スーパー、ドラッグストア、家電販売は、底堅い動きとなっている。乗用車販売は、持ち直しのペースが鈍化している。コンビニエンスストアは、やや低い水準で推移している。百貨店は、低い水準で推移している。サービス消費は、引き続き低い水準にあり、弱い動きとなっている。

観光は、引き続き厳しい状況にあり、弱い動きとなっている。

住宅投資は、横ばい圏内の動きとなっている。

新設住宅着工戸数をみると、持家は横ばい圏内の動きとなっている。貸家は低水準

で推移している。分譲は高めの水準で推移している。

2. 生産

生産（鉱工業生産）は、持ち直している。

主要業種別にみると、電気機械などでは持ち直している。輸送機械では持ち直しのペースが鈍化している。食料品では、一部に弱めの動きがみられるものの、横ばい圏内の動きとなっている。紙・パルプでは低水準で推移している。

3. 雇用・所得動向

雇用・所得情勢をみると、労働需給、雇用者所得ともに弱めの動きがみられている。

4. 物価

消費者物価（除く生鮮食品）は、エネルギー価格を中心に前年を下回っている。

5. 企業倒産

企業倒産は、低水準で推移している。

6. 金融情勢

預金残高は、法人預金、個人預金ともに増加している。

貸出残高は、法人向け、個人向けともに増加している。

貸出金利は、既往ボトムの水準で推移している。

以 上